

2021年度 日本工学院専門学校											
音響芸術科											
ビジュアルコンテンツ											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	海野 崇彬			実務経験	有	職種	デザイナー				
授業概要											
映像音響 1、2 で学んだことをベースに 2 年次ではより実践的な内容を学び、コンテンツ制作に必要な知識、テクニックを理解、さらに課題等で表現力を身に付ける。また、現場でもPCベースでの作業が多い現状に対応するためにファイルフォーマット、フォーマット変換、データの取り扱い等を理解する。											
到達目標											
音響機器、映像機器の基本原理を理解し作品制作への応用力を身に付ける。音楽業界ではレコーディングスタジオ等、映像業界ではMAスタジオ、ビデオ編集室等のポストプロダクションで新人が求められる知識・技術を身につけることにより就職活動、研修等で使える内容を理解し、実践力のある人材を育成する。また、作品制作をすることにより実践力を身に付ける。											
授業方法											
授業にて、様々な作品を鑑賞して知識を深め、その作品を通して使われている技法・テクニックを学ぶ。											
成績評価方法											
試験・課題 80％ 試験を総合的に評価する 平常点 20％ 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
この授業では、社会人としてマナー教育もかねている為、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。 授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス及び復習：科目内容の説明、前期総合復習、説明映像から観る音楽作品 音響伝送ケーブルの種類										
第2回	近年のメディア：近年のメディアの音響伝送方式及び、ケーブルの種類										
第3回	映像音楽業界の主な職種：映像音楽業界の主な職種、歴史的作品の研究 Part 1										
第4回	映像音楽業界の主な職種：映像音楽業界用語、歴史的作品の研究 Part2										
第5回	映像音楽業界用語2：映像音楽業界用語、歴史的作品の研究 Part3										
第6回	オーディオと映像1：制作現場とその制作術1										

2021年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
ビジュアルコンテンツ	
第7回	オーディオと映像2：制作現場とその制作術2
第8回	オーディオと映像3：制作現場とその制作術3
第9回	映像記録メディア1：DVDメディアの知識の基礎と作品 (DVD, Blu-ray)1
第10回	映像記録メディア2：DVDメディアの知識の基礎と作品 (DVD, Blu-ray)2
第11回	映像記録メディア3：歴史的作品の研究 (ライブ、イベントとの映像とオーディオ)
第12回	デジタルオーディオ3：応用 Protoolsでのミキシングと効果各種2
第13回	Pro Toolsのシステム3：映像とオーディオに関連するミキシング基礎3
第14回	Pro Toolsのシステム4：映像とオーディオに関連するミキシング基礎4
第15回	総括(まとめ)：オーディオ&ビジュアル3・4 総括